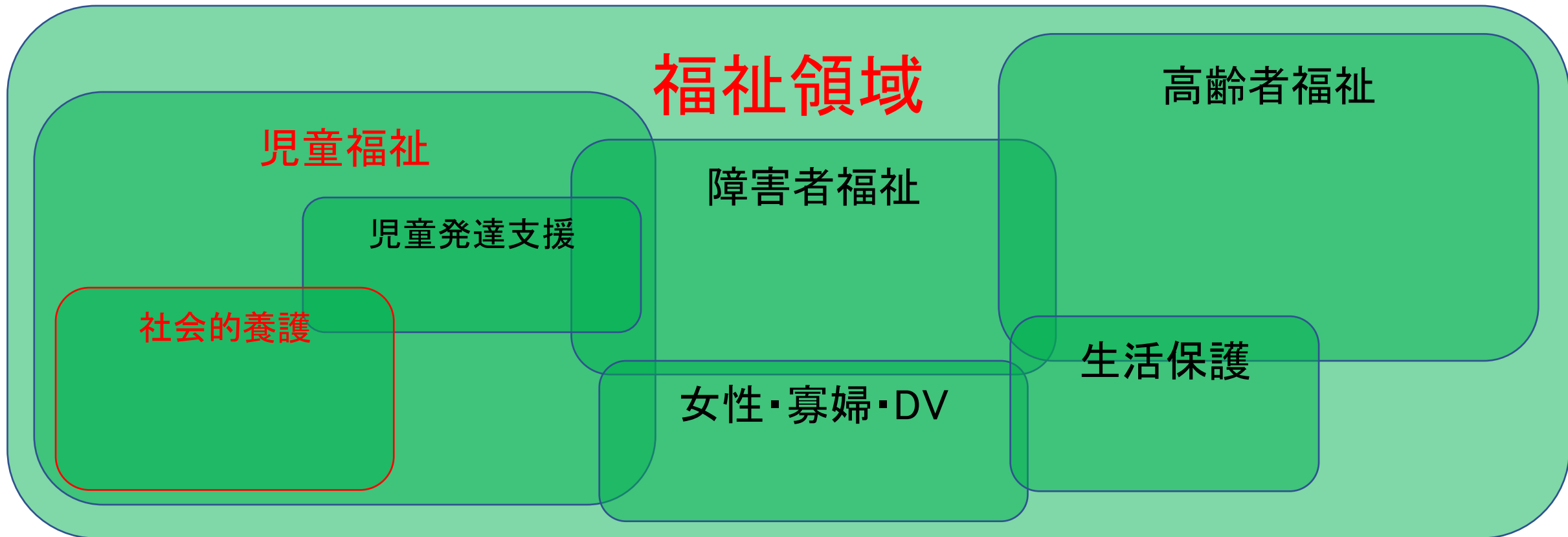


本日の話題提供（福祉）

1. 子どもたちを取り巻く環境変化とその対応
2. わたしの対応
3. 児童福祉全体の現状と課題

- 新型コロナウイルス対応として、わたし個人が特別なオンラインツールを使っているとか、特別なアプローチをしているわけではありませんが、前回(第2回)、福祉分野からの報告もほしかったとの要望も多く、管轄自治体下の児童福祉、特に**社会的養護の現状**を報告し、ディスカッションの種にしてもらえればと思います。



1. 子どもたちを取り巻く環境変化とその対応

《子ども》

- ① 予防徹底
- ② 登校制限・自粛
- ③ 外出自粛
- ④ 行事自粛
- ⑤ 面会自粛
- ⑥ 自宅帰省の自粛

《職員の対応》

- ⇒ 職員自身が予防徹底, 順番で在宅勤務, 新規入所の停止, 面会自粛のお知らせ, **発熱児の隔離・個別対応**
- ⇒ **学習指導**の増加, 勤務体制の組み換え
- ⇒ **トラブル指導**の増加
(マスク着用, いじめ, ゲーム, スマホ, 園内恋愛等)
- ⇒ **甘え・退行**の増加
- ⇒ 園内でできる行事等の企画
- ⇒ 家族との通信調整

2. わたし(心理職)の対応

① 心理教育

- 理由, 具体的に, 見通し

② カウンセリング室の感染予防

- マスク着用の徹底
- 入/退室時の手洗い・うがい・アルコール消毒
- 窓を少し開けておく, 転換時は全開
- 対角線上に着席

③ 個別面接で**全員フォロー**

- ストレスチェックリストはしていない

④ 毎月のグループワークで**“安全・安心アンケート”**

▲ ケースカンファレンスや関係機関連絡会が開催できていない

(Zoomを業務使用できれば早いが……)



(藤田医科大学感染症科,2020)

cf) カウンセリング自体を自粛
空気清浄機の導入,
ZoomやSkypeの導入

3. 児童福祉全体の現状

- 緊急事態宣言下では、管轄児童相談所では、緊急ケース以外は **相談を一時停止**。職員も、交替で在宅勤務体制に。
原則、**施設措置も一時停止**（一時保護所の“出口”がなくなる）。
- 自治体の長から
「**保護者が感染して養育できない場合の緊急一時保護**」が発令された
児相もある。医療スタッフではない現場職員としては、戦々恐々。
- 一時保護所や社会的養護関連の施設は、“もし**クラスター**発生したら、
どうなるの？”と“陸の孤島”のような感覚。

“コロナ虐待”が生じているかわからないが、**元々リスクの高いケースはより深刻化**している

医療・保健・衛生部署との連携・協働が必須では？

さらに**学校の応援体制**をお願いしたい